



塩
治
地
区

社会福祉協議会便り

編集・発行 塩冶地区社会福祉協議会 事務所 塩冶コミュニティセンター内 TEL 21-0248
塩冶社協ホームページ <https://enyashakyo.skr.jp/>



社協ホームページ

**5年ぶり
開催！**

塩冶地区高齢者福祉大会

新型コロナウイルスの流行により中止されていた、塩冶地区高齢者福祉大会を9月16日（月）の敬老の日に開催しました。

当日は残暑厳しい日ではありましたが、塩冶コミュニティセンターで、多くの人に参加していただき、盛大に開催することができました。

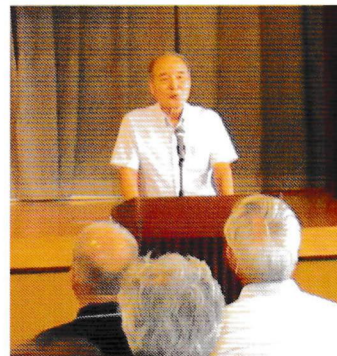
大会には塩冶自治協会の板倉会長他9名の来賓の皆様、百寿会、高齢者福祉施設、塩冶地区150余名の皆様の参加により、賑やかに開催できました。

開会の言葉の後に、中尾なつみ様のピアノ伴奏により、塩冶讃歌を全員で斉唱しました。塩冶地区社会福祉協議会 中尾会長の挨拶の後、塩冶自治協会 板倉会長から御祝いの言葉をいただき、式典は滞りなく終了しました。

式典後のアトラクション、最初はあげそげ塩冶福祉座による寸劇、水戸黄門一行に扮して、出雲弁で面白く分かりやすく演じられ、詐欺被害防止の注意喚起をしていただきました。

次は、西村よしかず様の簡単そうで難解なマジックを軽快な口調で面白くやっていただきました。その次は、安来節保存会出雲支部の方々の三味線や太鼓に合わせて、高齢者とは思えない声量で歌っておられ、とても驚きました。最後は、あげそげ塩冶福祉座の若々しい賑やかな踊りで締めくくってもらい、楽しい時を過ごす事ができました。

出演者の皆様大変ありがとうございました。約1時間半の大会でしたが、皆様のご支援ご協力により、無事大会が終了できたことを、御礼申し上げます。
(高齢者福祉部 今岡 豊)



塩冶自治協会 板倉会長



塩冶社協 中尾会長

第25回 えんや児童綱引き大会



10月20日(日)、「第25回えんや児童綱引き大会」を塩冶小学校の体育館で開催しました。

子ども会20分団の内、1分団が複数チーム、4分団が単独チーム、14分団が合同チームとして参加申し込みがあり、13チームを作成し試合を組みました。スポーツ少年団の活動との重複、児童数の減、周知不足等で子どもたちの数が昨年より50名減少して158名の参加となりましたが、応援する人が例年より多く、会場は賑わいました。

予選は13チームをA(5チーム)、B(4チーム)、C(4チーム)の3グループに分けてリーグ戦を行いました。

気温18℃、湿度58%と絶好のコンディションのもと、初戦から大いに盛り上がり、予選突破に向けて力いっぱい引き合いました。その結果、7チームが決勝トーナメントに進出しました。

Aグループ 1位 弓原、2位 揚3、3位 小松

Bグループ 1位 宮松・築山西、2位 揚1・高西2

Cグループ 1位 菅沢・築山東、2位 向市場・塩冶団地
決勝トーナメントは互いに譲らず、3本目に突入する試合も増え、白熱した闘いが繰り広げられました。

ヨイショ、ヨイショの掛け声も一段と大きくなり、会場は熱気を帯びていました。

優勝した弓原チームは予選リーグから決勝戦まですべて2本連取で栄冠を勝ち取りました。子どもたちの頑張りはもちろんのこと、応援する人との息の合った掛け声も大きな要因でした。

子ども会会長の泉さんをはじめ、各係のリーダーを中心とした役員の頑張りと引率の方々の子どもたちへの的確な指示により、スムーズな大会運営をすることができました。

子どもたちの笑顔や来年は友達を誘って参加したいという声を見聞きすると、これからも是非続けていきたいという思いになりました。

塩冶小学校校長先生を始め、この大会に関わって頂いた皆様に厚くお礼申し上げます。

(青少年育成部 土屋 淳)



優勝した「弓原チーム」

綱引き大会の結果

- 1位 弓原チーム
- 2位 小松チーム
- 3位 菅沢・築山東チーム
- 4位 向市場・塩冶団地チーム

宮松健康体操の会

日帰り研修 穴道湖の畔までお出かけ!

宮松健康体操の会は、コロナ等で参加者が減りつつありましたが、今年6名の入会があり、現在の会員は23名になりました。

6月27日(木)、今回は22名で穴道湖の畔「よふきや」へ行き、懇親会を開催しました。久しぶりのお出かけで送迎バスの中はワイワイガヤガヤ、とても賑やかでした。

お店に到着してから記念撮影、部屋からは穴道湖を眺めながら、ビンゴゲーム、クイズ、七夕の歌を歌ったり、楽しい時間を過ごし、親睦を深めました。近所の人達と楽しい時間が共有できたこと、とても嬉しく思います。お世話いただきました皆様に感謝いたします。(宮松理事 杉原 弘江)



天神 サロン会

笑顔で健康体操 「笑いヨガ」を体験!

7月24日(水)、塩冶コミセンにおいて、今年度第2回のふれあいサロン会を、大正海上から2名参加していただき、合計11名で実施しました。

講師にヨガティーチャー 青木しのぶ先生をお招きし、「しのちゃんと笑って元気♡笑ってハッピー♡」と題して、笑いヨガを体験しました。笑いヨガは誰にでも簡単にできる健康体操であり、心にも身体にもさまざまな効果があることを学びました。



「ハッハッハッ」と息を吐き出して、深く新鮮な空気を吸い込む呼吸が

大切で、日々笑う筋肉を動かす必要があると教わりました。笑うことでコミュニケーションが良くなり、ポジティブになり、ストレスを解消し、笑顔が伝染することで自分も周りも幸せになります。免疫力がアップし、認知



症予防になるとなれば良いことづくしです。参加者の方から「何ヶ月分も笑った」「身体が軽くなった」との感想があり、集

室を所狭しと動き回り、笑い声があふれる楽しいサロン会となりました。(中天神理事 佐藤 真澄)

菅沢・下沢 サロン会

出雲警察署の指導を受け 高齢者の交通安全教室を開催

9月4日(水)、今年2回目のサロン会は「交通安全教育機器」を使った交通安全教室を参加者18名により下沢会館で行いました。講師に出雲警察署交通総務課の田中係長と交通安全アドバイザーの森脇氏に來所いただき、また塩冶交対協の方にもお手伝いいただきました。



今年の事故発生件数や死傷者は昨年に比べて減っているようですが、死者のほとんどが高齢者であり、特に注意が必要。

とにかく当事者とならない、交通事故にあわないことが第一と改めて気を付けるように話を聞きました。

また認知機能検査の指導では、初めて検査を受けるという人もあり、「覚えるのは難しい」「すぐに忘れるわあ」と言いながら検査を受けました。



また運転シュミレーションや俊敏性を測定する機械の体験では、操作しても頭と手足が思うように動かないと一喜一憂で楽しみました。(菅沢理事 古瀬 勝彦)

揚東 サロン会

出雲國七福神 めぐりを巡拝!

9月11日(水)、「出雲國七福神めぐり」に参加者26名で巡拝しました。

日本三大七福神の一つと言われ、「七難即滅、七福即生」、七ヶ寺七福の功德と靈驗を授かるために行われているそうです。



最初は弁財財が祀られている下古志町の弘法寺です。出雲の高野山と呼ばれ、山陰唯一の愛染明王、特別に御開帳いただき弘法大師像も参拝することができました。

その後は毘沙門天の斐川町西光院、寿老人の平田小境町本性寺、福祿寿の松江市寺町龍覚寺にお参りました。

昼食は皆さん会話が弾み楽しく、東出雲の京らぎでいただきました。午後は大黒天の安来市松源寺、布袋尊の玉湯町清厳寺、最後は七福神のなかで唯一日本の神様 恵美寿天の木次町の洞光寺。こちらは山の上、急な階段の



難所でしたが皆さん頑張って参拝されました。

それぞれのお寺で暖かく迎えていただき、本堂で住

職にお経と御真言に加えて、揚東サロン会一行の開運招福、家運繁栄、長寿息災も唱えていただきました。

バスの中では、参加者の日野さん(95歳)に七福神の由来や神社仏閣の解説をしていただき、より興味を持って参拝することができました。

ハードな行程でしたが、「出雲七福神があることを知らなかった」「個人では行く事がなかなか困難で、行けて良かった」「お寺の本堂で住職のお話が聞けて良かった」と喜んでいただきました。(揚東理事 錦織二三枝)

ご寄贈御礼

このたび、次のみなさま方から塩冶地区社会福祉協議会
に対し、香典返し及びご寄附をいただきました。

ご厚志に深く感謝いたしますとともに、故人のご冥福を心からお祈り申しあげます。浄財は、塩冶地区の福祉事業のために使わせていただきます。

今後とも、ご支援賜りますよう、お願い申し上げます。

(7月1日から10月31日まで) 敬称略

香典返し

寄附者名 故人名 住所・区域名 寄附金額

※ 掲載欄の — は、掲載を希望されない方

子ども食堂へのご寄贈御礼

このたび、次のみなさま方から子ども食堂へご寄附をいただき、心よりお礼を申し上げます。今後ともご支援賜りますよう、よろしくお願いいたします。

寄附者名 品 名 住所・区域名



あげそげ塩治福祉座

最近のあげそげ塩冶福祉座の活動を紹介します。

◆ 7月10日(水)、出雲文化伝承館・縁結び交流館において、令和6年度 島根県退職公務員連盟出雲支部会員の集いで特殊詐欺被害防止の演劇を披露し、詐欺の被害に遭われないよう呼びかけました。



◆ 10月3日（木）、久多美コミセンで令和6年度 悪質商法・特殊詐欺撃退モデル地区指定式で、特殊詐欺被害の現状と対策の講習会の前に、演劇を披露しました。



参加者の方々から「公演の内容がわかりやすく、よく理解出来た」「大きなボードを使って説明され印象に残り、詐欺に遭わないように気を付けようと思った」「ポイントを押さえた表示や話の内容で、詐欺への心構えや防止対策を自分なりに考えることができた」「別の会にも来ていただきたい」と感想をいただき、今後の活動の励みとなりました。

【訂正とお詫び】第 110 号のあげそげ塩冶福祉座の掲載記事に誤りがありました。関係の皆様にご迷惑をおかけしましたことを深くお詫び申し上げます。

※2 頁の下から6 行目 誤) 中尾座長 正) 平尾座長

***** 編集後記 *****

社協活動を始めて10年、自分自身も十分に高齢者の仲間ですが、サロン会等のお世話をするとお礼の言葉と共にいろいろな人から元気をいただき、なんとか続いています。今年は夏から暑い日が続き、秋がとても短い。温暖化で「四季」が「二季」になるという考えもあるようです。そして今冬は冬らしく大雪になるとの予報。寒さに負けない！ インフルにもコロナにも負けないで、なんとか元気で過ごしたいものです。(理事 古瀬 勝彦)

この地区社協便りは、「出雲市社会福祉協議会の会費、寄付金、共同募金を財源とした助成金」を財源の一部としています。